

“メディア系”シリーズ展示1～6

2011年8月3日[水]—10月2日[日]
アートラボあいち3階 万勝S館(名古屋市中区)

昨年「あいちトリエンナーレ2010」の会場となった万勝S館(現在はあいちトリエンナーレサポーターズクラブ事務局)で、8月1日から2ヶ月間、名古屋芸術大学デザイン学部“メディア系”シリーズ展示1～6が開催された。シリーズ1は「あいちトリエンナーレ2010」で人気を博したロスアンゼルス在住の映像アーティスト、ジム・オヴェルメン氏のパフォーマンス映像展示。シリーズ2、4、5はデザイン学部デザイン科MCDコースとMMDコースの在校生による映像、写真、絵画と幅広い表現形態の作品が展示された。シリーズ3は名古屋芸大を卒業後メディアアートの世界で活躍するOBと大学院生による展示とギャラリートークで、激変するメディア/テクノロジーの状況をそれぞれの視点で提示した。シリーズ6は学生の制作した「本」の展示会で、絵本やドローイングブック、ポップアップブック、アートZINEなど百数十点が並んだ。またMCDコース3年生が半年近くを掛けて取組んだ、東日本大震災



会場風景

についての膨大な新聞記事をスクラップした大型装丁本(4冊総ページ数660頁)はリアルなメディアとして丁寧にページに見入っている来館者が多くみられた。

なおこのスペースは8月21日より「アートラボあいち」と命名され次回のトリエンナーレに向けての活動拠点として継続されている。

梶田珠実 デザイン学部准教授

予告

FUTURE EVENT 01

2011年度 後期交換留学生作品展



前期の展示風景

2011年12月2日[金]—12月7日[水]
名古屋芸術大学アート&デザインセンター

今年度後期は姉妹校であるフランス国立ディジョン美術大学からスペースデザインコースに4人の留学生を受け入れています。留学生たちが日本で学び、デザインし、新たな空間を提案します。

FUTURE EVENT 02

美術学部コース展



昨年度の展示風景

2012年1月13日[金]—1月18日[水]
名古屋芸術大学アート&デザインセンター

本学美術学部は現在、日本画、洋画1、洋画2、彫塑、立体造形、ガラス、陶芸、アートクリエイター、版画、美術文化の10コースを擁しています。これら多彩なコースの学習内容を学生たちの日頃の活動を通してご紹介します。

編集後記

ギャラリ入口を囲むキンモクセイが秋の深まりを感じさせ、本紙の発行の頃には木々も色づいているかもしれません。どこかに出かけたくなる気分を後押しすべく、今回は「西洋美術展」特集です。美術館での楽しみといえは名画との対峙は勿論のこと、景観を活かした建物やそこに流れる時間など空間自体を堪能するものも一つ。この秋、ぜひお出かけください。

猪狩香織(アート&デザインセンター)



最寄りの交通機関をご利用の場合
名鉄大山線(地下鉄舞臺線乗り入れ)徳重-名古屋芸大駅下車西へ約1,000m徒歩15分
※急行一本急電車の場合は西春駅で普通電車に乗り換え下車後徒歩1分
中部国際空港からも名鉄大山線をご利用ください
西春駅から北西約2,200m徒歩25分、西春駅からはタクシーの便もあります
自動車をご利用の場合
名神-宮インターから10分、名神小牧インターから15分



大学基準協会認定マーク
本学は2011年4月に、大学基準協会の大学基準に適合と認定され、認定評価を再取得しました。
認定期間は、2011年4月から2018年3月までです。
これにより、法令化されている「第三者による認定評価」にも合格したことになります。



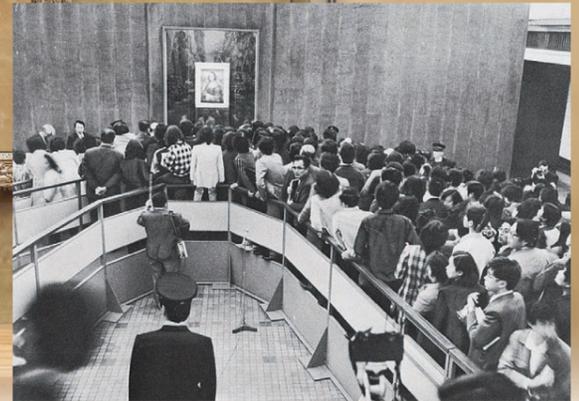
NAGOYA UNIVERSITY OF ARTS ART & DESIGN CENTER NEWS

2011.Vol.32

西洋美術が好き。

I love Western Art

ありがたや泰西名画展



モナ・リザ展一般公開の様子(1974年) 画像提供:東京国立博物館

1974年の4月から6月にかけて、東京国立博物館で絵画2点のみで構成された「モナ・リザ展^{※1}」が開かれた。空前絶後の人気を集め、1日平均3万人を超える150万人以上の人が入場した。さぞかし儲かったと思いきや、収入が2億5,000万円ほど、支出が2億1,000万円ほどでトントンというよい収支だったという。

このように、展覧会を実施するには実に大きな経費がかかり、少なからぬ運営上のリスクを伴う。何十万人もの入場者を集める泰西名画の目玉作品の保険評価額が50億、あるいは100億を超えることはざらにある。展覧会の保険総評価額が1,000億を超えることも珍しくはない。9.11以降、保険料率が上昇して0.2%ほどとなり、保険料だけで2億、3億かかるようになった。入場料1,000円換算で20万とか30万人分に当たる金額だ。景気が悪くなり入場者も減少気味の昨今、良質でもリスクの大きな展覧会の開催に二の足を踏む美術館や新聞社が増えてきて不思議はない。

そういう状況の中、今年の3月に「展覧会における美術品損害の補償に関する法律」(通称「美術品の国家補償制度」)が成立した。優れた文化活動を国家が

支援するこの制度は西洋では既に定着しており、G8では7番目の導入となる。これは、保険評価額50億から1,000億の範囲で展覧会の保険料を国が責任をもって面倒を見ようというもので^{※2}、審査のうえ年間補償総額5,500億円分の展覧会の支援をすることになっている。この制度の適用の第一号の展覧会は、「生誕100年 ジャクソン・ポロック展」(愛知県美術館、東京国立近代美術館)と「ブラド美術館所蔵 ゴヤ展」(国立西洋美術館)。当初財務当局は国立館しか対象にしないという姿勢を崩さなかったともいわれるが、関係者の尽力で地方美術館や私立美術館も対象となり、愛知県美術館が第一号になったことは喜ばしい。

学芸員資格を取得しようとしている学生の皆さんならご存知だと思うが、展覧会の開催には保険以外にも実に大きな経費と担当者の熱意と労力が費やされている。こうしてみると、1,000円ほどで優れた芸術作品に接することのできる展覧会は実にお値打ちなものである。芸術の秋、政府が展覧会に対する本格的な支援を始めた元年である今年こそ、食欲を少々抑えて一つでも多くの展覧会に足を運んでみてはいかがだろうか。

栗田秀法 美術学部准教授[西洋美術史・美術館学]

※1 モナ・リザ展(1974(昭和49)年4月20日-6月10日)、入場者数1,505,239人
※2 保険の支払いが必要な事態が生じた時に予算措置をするので何も事故が起きなければ支出はない。

2011 10-2012 1 EXHIBITION SCHEDULE

Open 12:15—18:00(最終日は17:00まで)日曜・祝日休館 入場無料 どなたでもご覧いただけます。
スケジュールは変更になる場合がありますので、ご確認ください。

- 10/28[金]→11/ 2[木] 名古屋芸術大学大学院 洋画制作展2011
- 11/11[金]→11/16[木] 彫塑コース作品展
歌を絵にする—授業作品展—
- 11/18[金]→11/23[木] 『遭遇するドローイング;ハノーファー&名古屋2011』展
- 11/25[金]→11/30[木] MCD department
- 12/ 2[金]→12/ 7[木] 2011年度 後期交換留学生作品展
『幼稚園児たちのゲイツ』展
- 12/ 9[金]→12/14[木] メディアデザインコース作品展2011
- 12/16[金]→12/21[木] 工芸領域 2・3年生展
- 12/22[木]→1/ 5[木] 冬期休館
- 1/ 6[金]→1/11[木] 日本画 3年作品展
- 1/13[金]→1/18[木] 美術学部コース展
- 1/20[金]→1/25[木] 『AFTER DENMARK;石田典子+伊藤里佳』展

名古屋芸術大学 Art & Design Center
〒481-8535 愛知県北名古屋市徳重西沼65番地 TEL[0568]24-0325 FAX[0568]24-2897

Ble Vol.32
発行日 2011年10月26日
編集 高橋綾子(美術学部美術文化コース)/猪狩香織(アート&デザインセンター)
発行 名古屋芸術大学アート&デザインセンター
〒481-8535 愛知県北名古屋市徳重西沼65番地 E-mail adc@nua.ac.jp URL http://www.nua.ac.jp
2011 Printed in Japan © Art & Design Center, Nagoya University of Arts デザイン/印刷 サンメッセ株式会社

西洋美術展情報 珠玉のコレクションや日本初公開の作品など
この秋、全国各地で開催されるおすすめの西洋美術展をご紹介します。
近代絵画の歴史を作ってきた巨匠たちの作品に出会えるチャンスです。

生誕100年 ジャクソン・ポロック展

愛知県美術館

ポロックの生誕100年を記念して、世界の名だたる美術館から重要な作品がやってきます。長年待望されつつも日本で実現されずにきたポロック初の回顧展。
会期:2011年11月11日[金]-2012年1月22日[日]
休月(1/9は開館)・12/28-1/2・1/10
開館時間:10:00-18:00(金のみ20:00まで)
住所:愛知県名古屋市東区東桜1-13-2
アクセス:地下鉄栄徒歩3分 芸術文化センター10階
問合せ:052-971-5511(代表)
URL:http://pollock100.com



ジャクソン・ポロック(ナンバー11,1949)1949年 インディアナ大学美術館蔵
©2011, Indiana University Art Museum / Jane and Roger Wolcott Memorial.
Gift of Thomas T. Solley, 75.87 Photograph by Michael Cavanagh and Kevin Montague

恋する静物 静物画の世界

名古屋ポスト美術館

16世紀から現代にいたる静物表現の変遷をたどります。ヨーロッパやアメリカの絵画作品に加え、陶磁器や工芸品など芸術家たちの創意にあふれた69作品を展示。
会期:2011年9月17日[土]-2012年2月19日[日]
休月・12/26-1/1・1/4(1/2・1/3は開館)
開館時間:10:00-19:00(土・日・祝・休日のみ17:00まで)
住所:愛知県名古屋市中区金山町1-1-1
アクセス:JR・地下鉄・名鉄金山駅南口前
問合せ:052-684-0101
URL:http://www.nagoya-boston.or.jp/



ポール・セザンヌ《桌上的果実と水差し》1890-94年
©2011 Museum of Fine Arts, Boston.

レオナルド・フジタ 私のパリ、私のアトリエ

ポーラ美術館

フジタが活動の拠点としたパリのアトリエに焦点をあて、彼の芸術がいかに形成されたかに迫ります。ポーラ美術館のコレクションを中心に172点の作品が紹介されます。
会期:2011年3月19日[土]-2012年1月15日[日]休無休
開館時間:9:00-17:00
住所:神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285
アクセス:箱根登山鉄道強羅駅 箱根施設めぐりバス「ポーラ美術館前」
問合せ:0460-84-2111
URL:http://www.polamuseum.or.jp/



レオナルド・フジタ(藤田嗣治)《姉妹》1950年
油彩・キャンヴァス ポーラ美術館蔵
©ADAGP, Paris&SPDA, Tokyo, 2011

ワシントン・ナショナル・ギャラリー展 印象派・ポスト印象派 奇跡のコレクション

京都市美術館

開館70年を機に行われる大規模改修によって、ワシントン・ナショナル・ギャラリーの「顔」でもある常設作品を含む名作83点の展示が実現します。
会期:2011年9月13日[火]-11月27日[日]休月
開館時間:9:00-17:00(入場は16:30まで)
住所:京都府左京区岡崎門勝寺町124
アクセス:市バス京都都会館美術館前すぐ/
地下鉄東山駅徒歩10分
問合せ:075-771-4107
URL:http://www.ytv.co.jp/washington/



フィンセント・ファン・ゴッホ(自画像)1889年
National Gallery of Art, Washington / Collection of Mr. and Mrs. John Hay Whitney

フェルメールからのラブレター展

Bunkamura ザ・ミュージアム

現存するフェルメール作品はわずか30数点。その中から日常生活に密かなドラマをもたらす手紙をテーマとした作品3点が日本初公開されます。
会期:2011年12月23日[金・祝]-2012年3月14日[水]休1/1
開館時間:10:00-19:00(金・土のみ21:00まで)
住所:東京都渋谷区道玄坂2-24-1
アクセス:渋谷駅徒歩7分/京王井の頭線神泉駅徒歩7分
問合せ:03-5777-8600(ハローダイヤル)
URL:http://www.bunkamura.co.jp/museum/



ヨハネス・フェルメール Johannes Vermeer
《手紙を読む少女》"Girl Reading a Letter" 1663-64年頃
油彩・キャンヴァス アムステルダム国立美術館、アムステルダム市寄託
© Rijksmuseum, Amsterdam.
On loan from the City of Amsterdam (A. van der Hoop Bequest)

プラド美術館所蔵 ゴヤ 光と影

国立西洋美術館

40年ぶりに《着衣のマハ》が日本で公開されます。プラド美術館のコレクションの中からゴヤの油彩画、素描など72点に国立西洋美術館などが所蔵する版画51点を加えた展覧会。
会期:2011年10月22日[土]-2012年1月29日[日]
休月(1/2・1/9は開館)・12/28-1/1・1/10
開館時間:9:30-17:30(金のみ20:00まで)
住所:東京都台東区上野公園7-7
アクセス:JR上野駅公園口徒歩1分/京成電鉄京成上野駅徒歩7分
問合せ:03-5777-8600(ハローダイヤル)
URL:http://www.goya2011.com



フランシスコ・ゴヤ《着衣のマハ》1800-07年頃
マドリド、国立プラド美術館蔵 Archivo Fotográfico, Museo Nacional del Prado, Madrid.

REVIEW

2011年度秋の企画展とアーティスト・イン・レジデンス
『ネーデルラント・ナウ2011; リーヴェン・ヘンドリクス×満江英典』
2011年9月15日[木]-9月28日[水] 名古屋芸術大学アート&デザインセンター

オランダ美術と日本の美術との関係は深い。

1517年、カトリック修道士ルター<独>が引き金となった宗教改革以降、長らくルネサンス美術を支えてきたカトリックのヨーロッパ世界での信頼は失墜し、新大陸、アフリカ、極東へと関心が移りはじめる。ヨーロッパ圏外への布教により、イタリア、ポルトガル、スペインのカトリック宣教師が商人を伴って日本に渡来し、カトリック信仰と様々な商品が持ち込まれる。それらを積極的に取入れた信長が、巡察士ヴァリニャーノ<伊>の勧めでヴァチカンに派遣した中浦ジュリアンら4人の少年たち、いわゆる天正少年遣欧使節は、さらにヨーロッパの最先端の美術・工芸、科学、思想などを日本に持ち帰るが、彼らを派遣した信長はすでに倒れ、後を引き継いだ秀吉、家康により鎖国時代に突入する。

一方、ルターにより新たに興ったプロテスタントは、オランダ、フランドルいわゆるネーデルラントに根づく。勤勉ゆえに経済的に豊かになった商人たちは、プレスコ画や祭壇画ではない、持ち運び可能な小振りな絵画を自分たちのために求めるようになり、カトリックの宗教色を排除した油彩画が開花する。そのオランダが、鎖国した日本との唯一の交易国となる。

ルネサンスのファン・エイクらから、バロックのフェルメールらへと継承されたネーデルラント絵画は、このような時代変化の中で、日本の浮世絵と接近する芽を育む。数多くの銅版画を制作したレンブラントは、度々洋紙と比較して和紙にも刷り、くぐもったようなコントラストに仕上がる和紙への表現を好んだ。また、オランダに持ち帰られた広重などの浮世絵は、ゴッホに大きな影響を与え、絵師たちの肉筆に対して「日本人が稲妻のように素早くデッサンするのは、彼らの神経がわれわれより繊細で、感情が純真であるからだ」と弟テオに宛てた手紙で悔しがった。

今回、特別客員教授として招いたリーヴェン・ヘンドリクスの絵画には、ヨーロッパにおいて独自のスタンスを保つオランダ絵画の根底に流れる、浮世絵のグラフィカルな影響を、画面に洗練された形でとどめ、魅力を放つ。

一方、オランダに居を移して活躍する満江英典は、ゴッホが浮世絵師たちの素描に到達しようとしてなし得なかったオランダ人として“高すぎた目標”を、逆の立場で、日本人が絵筆をもってなし得ていると感じさせる。

今回のアーティスト・イン・レジデンスで、二人の間近で制作できた学生たちは、これまで招いた他の国の作家たちとは違う、“ネーデルラントの画家”独自の制作スタンスから、新鮮な手応えを得たことは間違いない。



満江英典



撮影:怡土鉄夫

会場風景



リーヴェン・ヘンドリクス



芸術一話 第8話 ヤングは夢中になりなはれ



キズ印刷アジアバージョン
(グラフィックトライアル2011より)

ブックデザイナー
2011年度デザイン学部
特別客員教授
祖父江慎
Shin SOBUE

前に初対面の学生さんから「私はどうすれば、優良企業に就職することができるのでしょうか?」っていきなり聞かれました。…そんなこと聞かれても困ってしまうばかりだ。それより先に、自分が何をやりたいのかがあって先じゃーん!って思ったよ。今は就職難だっというから、しょうがないかもしれないけれど。

でも、よく考えてみれば、僕だってブックデザイナーになろうと思って今の仕事を選んだわけじゃなかった。どちらかといえば本は苦手だったし、文字や書体だってそんなに好きじゃなかった。「早いうちに自分の進むべき未来を決めなさい」なんていわれたって、自分も世の中も、この先どうなるかなんてわかったもんじゃない。古い師でもないのに未来を決めろなんて言われてもね。それに未来の自分のことばかり

考えてたんじゃ、せっかく目の前におもしろいことが起こってても見逃しちゃう。

ってことで、まずは今、何に「うっとり」しちゃうのかしらってことだと思ふのじゃ。未来の「自分探し」なんかより、今の「自分忘れ」だね。我を忘れて夢中になっちゃうってことが、ヤングな学生さんに一番大切にしたいことだらけ。なんてステキ!

毎日が、知りたい、やってみてみたいことだらけ。なんてステキ! ステキを追いかけてたら、ついつい他の人には真似できないすごさになっちゃいなはれ! そしたら、自分の感じたりうたりをみんなに伝えたいなはれ! それが、アートに関わる学生さんの生きる道。遠い先の時間に迷ってばかりないで、まずは「うっとり」を手や足を動かして伝えなはれ! なりー!